２０１３年２月６日

各 位

会 社 名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
（コード番号８２６７　東証第一部）
問合せ先 執行役 社長室責任者　　平林 秀博
（電話番号 043-212-6042）

当社子会社の代表取締役の異動に関するお知らせ

当社子会社のイオンリテール株式会社（以下、イオンリテール）は、２０１３年２月６日開催の臨時取締役会におきまして、下記の通り代表取締役の異動について決議いたしましたのでお知らせします。

記

１．異動の内容（３月１日付）

氏　　名	新　　職	旧　　職
村井　正平	代表取締役会長	代表取締役社長
梅本　和典	代表取締役社長	イオンディライト㈱代表取締役社長 兼社長執行役員

※なお、イオンディライト株式会社は本日付の臨時取締役会において、３月１日に梅本和典が取締役会長、同社取締役兼副社長執行役員の中山一平が代表取締役社長兼社長執行役員に就任する人事を決議いたしました。

２．異動の経緯・理由

当社子会社のイオンリテールは、２００８年８月、当社の純粋持株会社への移行に伴い、当社が運営するＧＭＳをはじめとする事業部門を承継して設立されました。イオンリテールが運営するＧＭＳはこれまで、日本における高い経済成長を背景とする中間所得層や団塊世代を中心とするファミリー層の増加などを追い風に順調な成長を遂げてきました。しかし、人口動態変化やお客さまのライフスタイル、価値観の変化などの影響により、収益性と成長性に課題を抱えていました。

このような課題の解消に向けた取り組みとして、まず高収益体質への転換を図るべく、イオンリテールは、店舗業務の効率化や販促費の低減などのコスト構造改革を推進し、２００９年度からの３年間で数百億円規模のコスト削減を実行しました。

コスト構造改革と併せて、地域のお客さまから頼りにされる“高い専門性を有する売場とサービスが結集した総合店舗”へとＧＭＳを革新するべく、イオンのブランド「トップバリュ」の拡充や、広い売場で専門性の高い品揃えやサービスを提供する高付加価値型の売場への進化をめざす「専門店化」など、業界に先駆けた取り組みを推進してきました。また、イオンリテールが運営するＳＭ事業やＩＴ・インフラ機能などを順次分離し、ＧＭＳに専念する“純化”も進めてきました。

２０１１年３月には、イオンリテールとイオンマルシェ、マイカルの３社を統合した「新生イオンリテール」が誕生し、ＧＭＳのブランドを「ＡＥＯＮ」に統一する“ワンブランド”化を図るとともに、地域密着経営をさらに深化させるべく本州・四国エリアを８カンパニー体制に再編しました。

このような「コスト構造改革」「トップバリュの拡充」「売場の専門店化」「イオンリテールの純化」そして「ＧＭＳ３社統合」などの取り組みが功を奏し、イオンリテールは２０１０年度、２０１１年度と２期連続で営業増益を達成しています。

当社グループは、次なる１０年の成長に向けた経営基盤を構築するべく、２０１１年度からの３年間を対象としたイオングループ中期経営計画において、「アジアシフト」「大都市シフト」「シニアシフト」「デジタルシフト」の４つのメガトレンドに対応した新たな成長機会の獲得をめざしています。イオンリテールが今後も持続的な成長を遂げるためには、このメガトレンドに対応したＧＭＳの新たなビジネスモデルを構築する必要があります。加えて、イオンリテールが運営するディベロッパー事業を分離して同社の“純化”を完遂し、ＧＭＳに専念する体制を構築することに加えて、地域密着経営の更なる深耕に向けた地域分権体制を確立していくことが不可欠です。

これらの経営課題を確実に遂行するにあたり、イオンリテールは、２０１３年度以降を改革の第二フェーズと位置づけていますが、この改革はこれまでとは比較にならないスピードと規模、深さを要求されるものと考えています。この第二フェーズを着実に推進するにあたり、このたびＧＭＳ事業最高経営責任者がイオンリテール社長を兼務する体制を刷新します。これにより、ＧＭＳ事業最高経営責任者は、国内・海外のグループＧＭＳ事業全般を統括する立場として、４つのメガトレンドに対応したグループＧＭＳ事業の改革を加速させる役割を担います。イオンリテールの代表取締役社長は、引き続きイオンリテールの収益構造改革を推進するとともに、成長に向けた新たなビジネスモデルの構築を進める役割を担います。

当社は、今後の環境変化を新たなビジネスチャンスと捉え、企業家精神を発揮して更なる成長機会を追求してまいります。

３．新任取締役社長の略歴

氏　　名	略　　歴
うめもと　かずのり 梅 本　和 典 （1951年10月１日生）	1974年３月　ジャスコ㈱（現イオン㈱）入社 1996年３月　ジャスコ大府店店長 1998年３月　同社中部カンパニーストアサポート部長 2003年５月　同社ストアアペレーション本部長 2005年５月　同社執行役 2006年５月　同社常務執行役 2007年５月　同社専務執行役 2008年５月　同社グループＩＴ責任者 2008年８月　同社執行役グループＩＴ責任者 2009年８月　イオンアイビス㈱代表取締役社長 2010年８月　イオン㈱グループＩＴ・デジタルビジネス事業責任者 2011年３月　同社グループ電子マネー事業責任者 2011年５月　イオンディライト㈱代表取締役社長 兼社長執行役員（現任） 2012年３月　イオン㈱サービス・専門店・電子マネー事業最高経営責任者（現任）

以上